

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年2月5日

事業所名: 子育てサポートふれ愛 大和西大寺南校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	法令に遵守したスペースを確保しておりますが、ご利用児の多いクラスについては、狭く感じられることもあるかと思えます。今後も工夫を行いながら安全に活動ができるように努めて参ります。
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	法令で必要とされている配置数に加え、指導員又は保育士を1名以上確保しております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	2階にある教室のため、完全バリアフリーにはなっていませんが、室内に関してはお子様のご様子に合わせて、その都度必要な配慮を行えるように努めております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	室内の清潔が保てるように清掃や整頓に心がけております。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	毎クラス療育終了後に支援目標、振り返り、改善点などを話し合い、共有して次回につなげられるように努めております。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	保護者の皆さまのお声やニーズを把握し、全体で共有しながら、より良い運営に努めて参ります
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	毎年2月に自己評価表および保護者向け評価表をホームページ上に公開しております。保護者の皆様からのご意見をスタッフで共有し、業務改善や支援の質の向上に努めて参ります。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	100%	第三者による外部評価は実施しておりません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	事業所内で定期的に研修を実施しております。また外部研修にも積極的に参加しております。
適切な支援の提供	10	適切な支援の提供	100%	0%	お子さまに合わせた適切な支援が提供できるように、保護者から療育外でのお子さまの様子も伺い、支援にあたっております。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%	現在ふれ愛では、ポーターページのチェックリストを使用し、お子様の発達・生活状況の確認を行っております。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%	ガイドラインに従って、お子さまに合わせた支援計画を作成しております。また具体的な支援内容は、お子様に必要かつ現場で対応できる内容を設定しております。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている。	100%	0%	個々の個別支援計画に応じた支援ができるように努めております。また毎回の療育終了後にその日の評価を行い、職員間で共通の支援が行えるように話し合いを行っております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	毎月それぞれのクラス担当者を中心に、スタッフ間で話し合っってプログラムを決めております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	言語・運動・認知・社会性などバランスよく伸ばしていけるようにプログラムを組んでいます。また、季節の行事も行いながら、お子様に楽しんで頂けるように工夫しております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	100%	0%	個別活動と小集団での活動を組み合わせ、お子さまに合わせた支援計画を作成しております。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	療育開始前に職員全員で打ち合わせをし、プログラムの目標・目的の確認と各お子様のその日の目標の確認を丁寧に行なっています。またそれに伴うスタッフ個々の役割も明確にし、適切に安全に支援ができるように努めております。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	毎回の療育終了後に職員全員で振り返りを行い、次回以降の療育や対応につなげられるように努めております。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	レッスンごと振り返りと記録を行い、支援の見直し・改善に努めております。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	毎月の月末にモニタリングを行い、次月へ向けての課題のチェックと支援計画の達成状況の確認を行っております。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	サービス担当者会議の招集があった際には、参画できるように努めております。またこちらからも必要に応じて相談員と連携を図らせて頂いております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%	母子保健課・子ども・子育て支援課など関連機関との連携を図らせて頂いております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0%	0%	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0%	0%	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	移行支援が必要かつ保護者の方からのニーズがある場合に適宜対応させて頂いております。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	移行支援が必要かつ保護者の方からのニーズがある場合に適宜対応させて頂いております。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	相談支援事業所や児童発達支援事業所、児童発達支援センターと必要に応じて連携を図らせて頂いております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0%	100%	地域の保育園や幼稚園との交流は行っておりません。保護者の方の要望に応じて対応させて頂きます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	100%	0%	他市の自立支援協議会、奈良市の連絡協議会に積極的に参加しております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	療育後に保護者の方に様子をお伝えしたり、お電話にてご相談いただくなど、保護者の皆様とスタッフが共通理解ができるように配慮しております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	100%	0%	ふれ愛では、ポータージのチェックリストを基本に、家庭プログラムを作成し、家庭でも課題に取り組みめるように工夫させて頂いています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	契約時にご説明させて頂いております。今後も丁寧でわかりやすいご説明を心がけて参ります。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%	保護者の方のニーズを丁寧に聞き取り、児童発達支援計画の作成を行っております。また作成後は保護者様に説明を行い、ご同意のもと支援を行っております。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	保護者の方のご相談には随時丁寧に対応させて頂けるように配慮しております。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%	0%	「ゆるやかな親の会」の活動支援を行っております。また毎月各クラスごとに「おしゃべり会」を開催し、保護者間の繋がり作りをご支援しております。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	保護者の方からの相談には、随時迅速に対応できるように、心掛けております。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	ふれ愛通信やホームページで発信しております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%	個人情報の取扱いには十分注意しております。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	こまめに情報伝達し意思疎通が図れるよう、療育後の振り返りや来所時に保護者の方に日々の様子を伺うようにしております。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%	現在のところ、地域住民の招待などは行えておりませんが、保護者の方のニーズを基に、地域に開かれた事業所運営を目指していきます。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	事業所内避難訓練を定期的に行っております。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%	0%	契約時にアセスメントシートで既往歴などの確認を行っております。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	食べ物を使用する際には、事前にアレルギーの有無を紙面で提出していただいております。また、アレルギーがある場合は、事前に成分表示を確認いただき対応をさせて頂いております。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	毎回の療育終了後と毎月の会議にて、ヒヤリハットの確認を行い、周知と対応を共有しております。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	事業所内研修を行うとともに、奈良県の外部研修にも参加いたしました。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%	身体拘束を行う必要性がないため、児童発達支援計画に記載しておりません。今後、身体拘束が必要となった場合には個別に説明し対応させていただきます。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。